



## 2021年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年7月31日

上場会社名 丸藤シートパイル株式会社  
 コード番号 8046 URL <http://www.mrfj.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 加藤 七郎  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 宮下 典久  
 四半期報告書提出予定日 2020年8月7日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 TEL 03-3639-7649

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	7,401	4.9	45	71.3	101	57.2	64	58.3
2020年3月期第1四半期	7,782	11.2	158	39.4	237	24.5	154	24.9

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 119百万円 (8.8%) 2020年3月期第1四半期 110百万円 (48.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	17.98	
2020年3月期第1四半期	43.14	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	41,736	27,201	65.2
2020年3月期	43,967	27,404	62.3

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 27,201百万円 2020年3月期 27,404百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		0.00		90.00	90.00
2021年3月期					
2021年3月期(予想)		0.00		80.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

配当予想の修正については、添付資料2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

第2四半期連結累計期間の業績予想は行っておりません。

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)									
通期	33,000	4.0	580	59.5	800	51.7	520	52.9	145.26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、添付資料2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期1Q	4,000,000 株	2020年3月期	4,000,000 株
期末自己株式数	2021年3月期1Q	420,275 株	2020年3月期	420,270 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期1Q	3,579,766 株	2020年3月期1Q	3,579,824 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想の利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間のわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大により、国内の消費活動は大きく落ち込み、極めて厳しい状況となりました。緊急事態宣言の解除後は、各種政策の効果もあり下げ止まりつつあるものの、景気の先行きは不透明な状況にあります。

当社グループが属する建設業界におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により、緊急事態宣言の発令後は一部で現場閉所が見られたものの、その後は工事再開の動きとなりました。ただし、新型コロナウイルス感染症による影響は大きく、働き手や資機材の確保が困難であることに加え、経済への先行き不安は否めず、主に民間設備投資を中心に工事の着工遅延や進捗遅れ、また一部では計画の見直しなども発生する状況となりました。

このような環境の下、当社グループは感染防止に留意しながら、採算性を重視した営業活動に取り組むとともに、価格の改善や連結子会社との連携による工事受注の確保に注力してまいりました。加えて、持続的成長を図るべく、コア事業の収益力強化の一環として、保有建設資材の効率稼働を推進し、安定した賃貸収益力の確保に努めると同時に、作業効率の高い建設用重機の積極運用を軸に工事の受注・収益拡大を図っております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は74億1百万円（前年同四半期比3億81百万円減）、営業利益は45百万円（前年同四半期比1億12百万円減）、経常利益は1億1百万円（前年同四半期比1億35百万円減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は64百万円（前年同四半期比90百万円減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は417億36百万円となり、前連結会計年度末と比較して22億31百万円の減少となりました。その主な要因は、受取手形及び売掛金と電子記録債権をあわせた売上債権が16億75百万円減少、建設資材が5億53百万円減少したことによるものです。

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は145億34百万円となり、前連結会計年度末と比較して20億28百万円の減少となりました。その主な要因は、支払手形及び買掛金と電子記録債務をあわせた仕入債務が20億78百万円減少、未払法人税等が4億27百万円減少したことによるものです。

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は272億1百万円となり、前連結会計年度末と比較して2億2百万円の減少となりました。その主な要因は、利益剰余金が2億57百万円減少したことによるものです。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ2.8ポイント上昇した65.2%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言の解除後、建設業界はほぼ全面的に工事再開の動きとなっておりますが、今後も工事着工の遅延や新規工事の見直しによる中止などが懸念されるため、受注における採算面の厳しさは継続することが予想されます。

今後も当社グループは感染防止に留意しながら、受注活動に注力するとともに引続き保有建設資材の効率稼働を推進し、賃貸収益力の強化に取り組んでまいります。

2021年3月期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大が業績に及ぼす影響を合理的に算出することが困難なことから未定としておりましたが、現時点において入手可能な情報をもとに算出いたしました。なお、今後の情報収集等により見直しが必要と判断した場合には速やかに開示いたします。また、配当予想につきましては、2021年3月期の連結業績予想等を勘案し、1株当たり年間80.00円の予想としております。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,167	2,289
受取手形及び売掛金	11,745	10,041
電子記録債権	1,670	1,699
商品	248	216
建設資材	17,477	16,924
仕掛品	27	54
貯蔵品	34	37
その他	218	174
貸倒引当金	△18	△8
流動資産合計	33,571	31,429
固定資産		
有形固定資産		
土地	4,454	4,454
その他(純額)	2,272	2,164
有形固定資産合計	6,727	6,619
無形固定資産		
	272	233
投資その他の資産		
その他(純額)	3,430	3,489
貸倒引当金	△34	△34
投資その他の資産合計	3,395	3,454
固定資産合計	10,396	10,307
資産合計	43,967	41,736
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,800	6,089
電子記録債務	2,128	1,760
短期借入金	4,340	4,940
1年内返済予定の長期借入金	74	39
未払法人税等	453	26
引当金	460	184
その他	1,075	1,221
流動負債合計	16,330	14,261
固定負債		
長期借入金	1	—
退職給付に係る負債	26	28
その他	203	243
固定負債合計	232	272
負債合計	16,563	14,534

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,626	3,626
資本剰余金	5,206	5,206
利益剰余金	19,459	19,202
自己株式	△1,008	△1,008
株主資本合計	27,283	27,025
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	200	254
退職給付に係る調整累計額	△80	△78
その他の包括利益累計額合計	120	176
純資産合計	27,404	27,201
負債純資産合計	43,967	41,736

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	7,782	7,401
売上原価	6,599	6,319
売上総利益	1,183	1,081
販売費及び一般管理費		
報酬及び給料手当	411	419
賞与引当金繰入額	102	105
退職給付費用	9	17
その他	501	494
販売費及び一般管理費合計	1,025	1,036
営業利益	158	45
営業外収益		
受取利息	0	1
受取配当金	5	2
受取地代家賃	36	36
売電収入	21	21
その他	50	19
営業外収益合計	113	80
営業外費用		
支払利息	8	8
不動産賃貸費用	7	5
売電費用	10	9
その他	7	1
営業外費用合計	34	24
経常利益	237	101
特別利益		
固定資産売却益	1	0
特別利益合計	1	0
税金等調整前四半期純利益	238	101
法人税、住民税及び事業税	8	7
法人税等調整額	76	30
法人税等合計	84	37
四半期純利益	154	64
親会社株主に帰属する四半期純利益	154	64

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	154	64
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△41	53
退職給付に係る調整額	△2	1
その他の包括利益合計	△44	55
四半期包括利益	110	119
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	110	119



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。